



2023年5月15日発行

“聴くことのできる人を育てる” NPO 法人

P.L.A ニュース 第65号

パートナーシップ アンド リスニング アソシエーション

<http://pla-keicho.org/>



発行者 P.L.A 事務所 〒101-0046 千代田区神田多町2丁目7番3号 三好ビル801号室（月・水・金 11:00~16:00）

TEL&Fax 03-3255-2882 E-mail: info@pla-keicho.org

第12回傾聴ボランティア交流会報告

“3年ぶりに東京体育館で開催” [2022.11.14]

テーマ: 今後の傾聴ボランティア活動に向けて

参加者 : グループ 30名、個人 8名、社会福祉協議会（以下社協）から 3名、計 41名



オープニングトークでは、コロナ禍によって活動自粛を余儀なくされた中での傾聴活動について、グループや団体から3名の方に発表していただきました。対面で人と会うことができない危機的状況の中で、利用者さんをひとりぼっちにしないために、またボランティアさんのモチベーションを下げないために、考え抜き工夫して活動をつづけられた報告には、大いに力づけられました。

分科会では、5グループに分かれて参加者それぞれが自分やグループの悩みや課題を出し合い、分かち合いました。改めて必要な人に必要な傾聴を提供し続けるには、ボランティアと社協の方と一緒に取り組むことの大切さを実感しました。

また、初参加の方やベテランボランティアの方、社協の方を交えて、今後の傾聴ボランティア活動に向けて、熱心な話し合いが行われました。

❖参加者のアンケートや分科会の記録から、ご意見や感想を紹介しましょう❖

【オープニングトークについて】

- コロナという今までにない経験との向き合い方に工夫があって勉強になりました。
- 電話傾聴、絵手紙、会員同士の勉強会など、様々な取り組みは今後の活動のヒントになりました。

【分科会のなかでは】

- たくさんの仲間、先輩の存在を知り、同じように悩みながらやっていることを共有できて、心強く勇気づけられた。
- 社協の方もいらして、多方面の見方が出来ました。地域で活動をするには社協さんとのつながりを大切に、一歩進めていきたい。
- 傾聴の必要な他人とどうしたらつながるか⇒(助言)対象者や地域を絞り、ボランティアセンターの便りや広報に載せるなど、発信し続けることが大切。
- 長くなってしまう利用者の切り上げ方?⇒最初に何時までと約束しておいても、守られないときは?⇒所属のグループで話し合い、共通の認識をもって、きちんと対応する事。
- 傾聴以外のことを頼まれたときは(複数)⇒(助言) やらないことが原則。書面などで、先方と約束しておく方法もある。デイサービスなどの職員はわかっていない《裏面へ》

《表面から》ことがあるので、社協に報告して相談するとよい。

- 傾聴活動がないときでも、定例会などでフリートークをしたり、仲間での勉強会をするなど、お互いの交流を絶やさないようにすることが大事。

【交流会全体では】



- 多くの方の活動に接することができ、3年ぶりに皆さんにお会いできて嬉しかった。
- 初めて参加しましたが、各グループの方々と交流ができて良かったです。
- 傾聴とは、問題点はあるながらも、新人ベテラン変わりなく日々新たな発見もあり、自分も成長できる豊かなものと、改めて感じさせられました。

オンライン傾聴講座（P.L.A第34回公開講座）報告

今年の2/18（土）から毎週土曜、計5回の講座を開催しました。通信上の多少のトラブルはあったものの無事修了。ZOOMは初めてという高齢男性もすぐに順応されました。

講座の内容 流れは対面式の講座とほぼ同様ですが、4回目のグループワークは、事例の検討と対象喪失の講義に代えました。初回と4回目にシナリオによるロールプレイを取り入れましたが、参加者の集中力、理解力には驚かされました。3人組ロールプレイでは、「観察する人」はビデオ停止にして観察しましたが、『「話す人」と「聴く人」の間に特別な空気感があるように感じた』『「話す人」をやってみて傾聴の意味を体感した』との発言がありました。

※確かに、講師としても間近に見ながらの対話は不思議な感覚と距離感を実感したものです。

参加者の感想を紹介します。

- ❖対面式だと思って申し込んだのですが、オンラインでも充実した講義を受けられたと思っています。時間的に余裕のない日は、オンラインだからこそ全回参加できたこともあり、結果としてオンラインでよかったです。
- ❖私自身はオンラインで参加する勇気が出たのですが、終わってみると実際にお会いしたかっただと思っています。

講座担当の感想 オンラインによる講座は、対面講座の代替ではなく、この形ならではの意義があると思いました。介護やその他の事情で出にくい人、遠距離からの参加を希望する人、対面ではちょっとハードルが高いと感じる人などに対応できます。このような方々に、どのようにアプローチするかが、今後の大きな課題といえます。

♡今年度 P.L.A 公開講座のご案内♡

① 6/24(土) (P.L.A 公開講座)フォローアップ研修



◇会場：東京体育館サブアリーナ会議室 ◇時間 13:00～16:00

JR 総武線:千駄ヶ谷駅下車徒歩1分、都営大江戸線:国立競技場駅下車 A4 出口徒歩1分

◇内容：自己理解と今後の活動に向けて ◇参加費: 3,000 円（当日）

② 9/22(金)～傾聴講座～仕事やボランティアで活かせるように～(全5回)

◇日時：2023年 9/22、9/29、10/6、10/13、10/20 毎回金曜日 13:30～16:00 最終日は16:15迄

◇会場：国立オリンピック記念青少年総合センター会議室 ◇最寄り駅：小田急線参宮橋駅

◇内容：毎回、傾聴理論の講義と実習（体験学習）

◇参加人数：24名（先着順）◇参加費：全5回分 15,000円(振込) ◇参加者に[活動のしおり]進呈

◇対象：全5回に参加できる方 ※全5回に出席された方に修了証を交付します。